



2020年 6月10日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ
 代 表 者 名 取締役社長 伊藤 雅彦
 (コード番号 5803 東証第1部)
 問 合 せ 先 常務執行役員
 コーポレート企画室長 岡田 直樹
 (TEL. 03-5606-1112)

特別損失及び特別利益、営業外費用の計上並びに通期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期連結財務諸表において、電子電装・コネクタカンパニーの自動車事業部門における減損損失を、個別財務諸表において当社の連結子会社であるFujikura Europe (Holding) B.V.の財務状況の悪化に伴う特別損失等を計上することとなりました。

また上記の減損損失の計上により2020年5月25日に公表いたしました通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じることとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失及び特別利益、営業外費用の計上

(1) 《連結》

電子電装・コネクタカンパニーの自動車事業部門において、今後の事業見通しを勘案し将来キャッシュフローを見積もった結果、欧州製造拠点である当社連結子会社のFujikura Automotive Europe S.A.U.(FAE社)の固定資産の減損処理を行うこととなりました。これにより2020年3月期通期の連結財務諸表において5,766百万円の特別損失を計上いたしました。

(2) 《個別》

2020年3月期第4四半期の個別決算において上記の減損損失の計上による影響も踏まえ、FAE社の持株会社で当社の連結子会社であるFujikura Europe (Holding) B.V.(FEH社)の財務状況の回復可能性を検討した結果、同社の株式を評価減することとなりました。これにより関係会社株式評価損8,126百万円を計上いたしました。

併せて、同社の債務超過が拡大したことに伴い、債務保証損失引当金繰入額を2,768百万円計上しています。

また、これらの損失に備え2020年3月期第3四半期末までに計上していたFEH社に対する投資損失引当金6,627百万円を戻入いたしました。これらによる2020年3月期通期の個別決算における当期純損益への損失影響額は4,267百万円です。

計上科目の内訳と損益に与える影響については下記のとおりです。

(参考)計上科目と損益に与える影響額(△は損)		(単位:百万円)
特別損失	関係会社株式評価損	△ 8,126
	債務保証損失引当金繰入額	△ 2,768
特別損失	投資損失引当金繰入額	1,454
特別利益	投資損失引当金戻入額	4,644
営業外費用	投資損失引当金繰入額	529
	(小計)	6,627
損益影響額合計		△ 4,267

なお、投資損失引当金繰入額、投資損失引当金戻入額、関係会社株式評価損及び債務保証損失引当金繰入額については、個別財務諸表にのみ計上されるものであり、連結上消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 通期連結業績予想と実績の差異

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値と実績の差異 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	670,000	3,000	1,000	△ 33,000	△ 117.04
実績値(B)	672,314	3,346	1,312	△ 38,510	△ 136.58
増減額(B-A)	2,314	346	312	△ 5,510	-
増減率(%)	0.3	11.5	31.2	-	-
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	710,778	27,679	21,020	1,453	5.09

(2) 差異が生じた理由

主に1.の減損損失の計上等により、前回発表予想から差異が生じました。

以 上